

患者さんへ

「多職種カンファレンスシートの有無による足潰瘍・褥瘡患者の治療成績と入院期間に関する後向き・前向き観察研究」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

1 研究の対象	2025 年 2 月～2026 年 3 月に当院で足潰瘍・難治性潰瘍および褥瘡(床ずれ)の治療や手術を受けられた方/受けられる方
2 研究目的・方法	当院形成外科では、足の潰瘍や褥瘡で入院される患者さんが、できるだけ長期入院にならずに治療を受けられるようさまざまな工夫をしています。その一環として、医師・看護師・リハビリスタッフ・栄養士・薬剤師・ソーシャルワーカーなどが連携し定期的に「カンファレンス(話し合い)」を行っています。 この研究は、そのカンファレンスで使用する専用の記録用紙を活用し、治療の進行状況や退院までの期間について調べることが、足の潰瘍や褥瘡で入院される患者さんの入院期間の短縮と治療成績の向上に貢献できているか確認します。 研究の期間:施設院長許可後(2025 年 11 月予定) ～2026 年 6 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、治療歴、病歴情報(基礎疾患、合併症、治療歴など)、潰瘍・褥瘡の部位、創傷サイズの変化、感染の有無、再発の有無、術後の合併症、重症度、入院期間、経過(治癒、改善、再入院など)、カンファレンスシートの運用状況 等
5 個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
6 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者 湘南鎌倉総合病院 形成外科 上田 百蔵

	照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 湘南鎌倉総合病院 形成外科 中曽草馬 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717
--	--

2025 年 11 月 27 日作成(第 1.1 版)